

第2類医薬品

乗物酔い薬

この箱はお薬とともに保管し、
服用の際には、よくお読みください。**△ご使用上の注意****×してはいけないこと** [守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。]

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等)
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)。

■相談すること 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。(1) 医師の治療を受けている人 (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (3) 高齢者 (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 (5) 排尿困難のある人 (6) 緑内障、心臓病の診断を受けた人 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。
[皮膚] 発疹・発赤、かゆみ [精神神経系] 頭痛 [泌尿器] 排尿困難 [その他] 顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに次の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。
[再生不良性貧血] 青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。[無顆粒球症] 突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。 3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。 口のかわき、便秘、眠気、目のかすみ

効能・効果乗物酔いによるめまい・吐き気・
頭痛の予防及び緩和**成分・分量(2錠中)**

d-クロルフェニラミンマレイン酸塩
1.333mg
スコポラミン臭化水素酸塩水和物
0.166mg

添加物として還元水アメ、水アメ、グリセリン脂肪酸エステル、白糖、アセスルファムK、塩化Na、トメントール、D-ソルビトール、青色1号、香料含有

用法・用量

乗物酔いの予防には乗車船30分前に、下記の1回量をかみくだくか、又は口中で溶かして服用してください。なお、必要に応じて追加服用する場合には、1回量を4時間以上の間隔をおいて服用してください。

年齢	1回量	服用回数
11才以上	2錠 	1日2回を 限度とする
5才以上11才未満	1錠 	
5才未満	服用しないこと ×	

- 定められた用法、用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 開封後は袋の口を折り返して保管してください。
- (3) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (4) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になり品質が変化します)。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

製造販売元

A 株式会社 浅田館
東京都東村山市久米川町 5-29-7

●お問合せ先 お客様相談室
電話 03-3953-4044(ダイヤルイン)
時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)